

平成二十二年四月十六日受領  
答弁第三六三号

内閣衆質一七四第三六三号

平成二十二年四月十六日

内閣総理大臣 鳩山由紀夫

衆議院議長 横路孝弘殿

衆議院議員木村太郎君提出離島のへき地保育に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員木村太郎君提出離島のへき地保育に関する質問に対する答弁書

一について

へき地保育所については、その運営に要する費用を次世代育成支援対策交付金の交付額の算定基礎とすることにより支援を行っているところであるが、その対象事業の範囲内であれば、各市町村の裁量により当該交付金の用途を決定できることとしているところ、お尋ねについてお答えすることは困難である。

なお、当該交付金の予算額は、平成二十一年度が三百八十八億円、平成二十二年度が三百六十一億円であるが、平成二十二年度においては対象事業の見直しを行い、その充実を図っているところである。

二について

お尋ねの点を含め、人口減少地域における保育サービスの在り方については、子ども・子育て新システム検討会議において、新たな次世代育成支援のための包括的・一元的なシステムの構築の議論を行う中で検討することとしている。